

ヘリコプター搭載護衛艦の命名ならびに進水式について
～ 国内最大の護衛艦の進水式 ～

ジャパン マリンユナイテッド株式会社(社長：三島 慎次郎、本社：東京都港区)は、防衛省殿向け平成24年度計画ヘリコプター搭載護衛艦(DDH)の進水式を、本日、横浜事業所磯子工場(所在地：横浜市磯子区)において行いました。進水に先立ち、左藤防衛副大臣兼内閣府副大臣により「かが」と命名されました。艦名の「かが」は、石川県南部地方の旧国名に由来します。本艦は平成29年3月に完成、引渡し予定です。

本艦は、護衛艦「ひゅうが」、「いせ」の発展型である「いずも」型護衛艦の2番艦であり、航空機運用の中核艦機能と国際平和協力活動等における洋上拠点となる輸送機能が強化されています。

本艦は、基準排水量19,500トンの全通甲板型ヘリコプター搭載護衛艦であり、海上自衛隊の護衛艦としては、「ひゅうが」型護衛艦の基準排水量13,500トンを上回る最大の艦であり、ヘリコプター5機分の発着艦スポットを備えています。

本艦は我が国の有事に加え、災害派遣及び国際緊急援助活動において陸上自衛隊等の輸送及び医療活動などの多様な任務にも期待されています。

当社は、護衛艦の建造を通じて得られた技術・経験を元に今後も高度な技術が必要とされる艦艇の建造をはじめとした、付加価値の高い船舶を建造してまいります。

式典出席者

<防衛省側>

防衛省代表	防衛副大臣兼内閣府副大臣	左藤 章 殿
海上幕僚監部代表	海上幕僚長 海将	武居 智久 殿
装備施設本部代表	本部長	山内 正和 殿

<会社側>

ジャパン マリンユナイテッド株式会社	代表取締役社長	三島 慎次郎
--------------------	---------	--------

<本艦の主要目>

全 長	: 248m	主要兵装	
最大幅	: 38.0m	高性能20ミリ機関砲	: 2基
深 さ	: 23.5m	対艦ミサイル防御装置	: 2基
喫 水	: 7.1m	魚雷防御装置	: 1式
基準排水量	: 約19,500ton		
機関の種類および数	: COGAG型式 ガスタービン4基		
軸数	: 2軸		
軸馬力	: 112,000馬力		
最大速力	: 約30ノット		
乗員	: 約520名		